

もっと会員事業者の皆様の手になりたいから！

経営支援力の向上を目指して、 「経営支援事例発表大会」を開催

全国の商工会職員のもつ経営支援ノウハウや情報を共有するため、全国商工会連合会と全国商工会職員協議会は12月7日、東京都千代田区のTKPガーデンシティ竹橋で、全国8ブロックから集まった優秀な支援事例を表彰する「経営支援事例発表大会」を開催した。

各ブロックの予選を勝ち抜いてきた8人の経営指導員が登壇し、地元の会員事業者の悩みにどう向き合い、課題解決に向けてどのように取り組み、どんな成果につなげることができたのかを披露した。

最優秀賞に輝いたのは、岐阜県・中津川北商工会の松下暁紀さん。「事業者支援では、なにげない相談から支援に入ることが多いが、本当の課



題がどこにあるのかを見抜くことが大事。事業者さんの一番そばで、前

向きに地道に努力を続けていきたい」と話した。

コンテスト結果

■最優秀賞



岐阜県
中津川北商工会
松下暁紀さん

最優秀賞事例の内容

“木のまち”と呼ばれる林業が盛んな^{つげち}付知町。優れた木材加工技術をもつ早川木工所（従業員4人）は、松下さんの伴走支援のもと、OEM生産からの脱却を目指し、自社製品の販路開拓に挑戦した。この取り組みのなかで、木製品に対する女性消費者のニーズをつかんだ早川謙作社長は、市販の瓶のキャップに取りつけて使える木製キャップ「コプリーレ」を商品化。地元林業者の「放置木材」の課題解決にもつながり、今後の販路拡大が期待される。



■優秀賞

北海道 今金町商工会 横川直広さん
岩手県商工会連合会 多田憲治さん

千葉県 山武市商工会 小池優輝さん
兵庫県 加東市商工会 柳隆之さん

岡山県 つくば商工会 原地慶充さん
徳島県 石井町商工会 小河清中さん
沖縄県 名護市商工会 花城あゆみさん